

研究主題

「課題設定・解決力」を育む学習指導の研究

～ チームによる授業改善サイクルの構築と

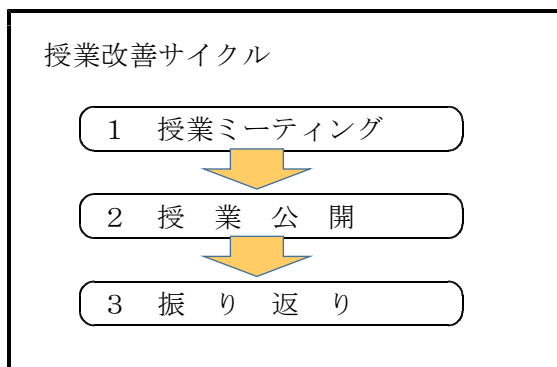
課題帰結的な学習過程による授業構成の工夫を通して ～

研究仮説

チームによる授業改善サイクルを構築し、
課題解決的な学習過程による授業構成の工夫を行えば、
「課題設定・解決力」を育むことができるよであろう

研究の着眼

(1) チームによる授業改善サイクルの構築



・下学年部、高学年部の2学年部に分かれ、授業作りから授業観察、振り返りを行う。

各学年部で1学期に1サイクルの改善サイクルを実施できるような研修計画を立てる。

1 授業ミーティング

- ・授業作り
- ・模擬授業
- ・授業作りのための授業参観

2 授業公開

- ・1学期2名
- ・2学期4名
- ・2学期はそのほかに授業公開1回
- ・参観は全員で行う。

3 振り返り

- ・振り返りは、全員参加。

(2) 課題解決的な学習過程による授業構成の工夫

参考 筑豊教育事務所 H26

『「問いづくり・思考づくり・価値づくり」で授業が変わる』

学習過程	手立て	方法
① 課題設定	めあてを設定する 導入の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・課題のきっかけとなる教材 ・児童の興味・関心をひく場の設定 ・児童の実態にあった課題とその提示方法 ・課題を持たせるための発問 (揺さぶり・問い返し・見直し)
	課題解決の見通し を持つための工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の学習の想起 ・単元の流れの掲示物 ・既習の解決方法の提示 ・見通しの発表・交流
② 個人思考	思考を促す手立て の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・教材・教具の活用 ※1 ・ワークシート
	思考を表現する ための工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・考えを書く活動の位置づけ ・つなぎ言葉の設定(まず、次になど) ・表現モデルの定時提示 ・ワークシート、ホワイトボード、ICT機器の活用
③ 集団思考	思考を交流する ための工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・考えを練り合う発問 ・板書の構造化 ・交流の目的の明確化
④ 振り返り	まとめを導く 発問の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・内容価値を子ども自身が実感する発音 ・内容価値を導き出した方法を振り返る発問
	振り返りを促す・ 次時につなぐ工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・同教科・他教科とのつながり ・日常とのつながり

※1	〈国語〉 ・心情図 ・分掌構成図 ・モデル ・サンプル文	〈社会〉 ・写真 ・グラフ ・地図 ・紀行文	〈算数〉 ・図、表 ・グラフ ・図形カード ・具体物	〈理科〉 ・実験材料 ・グラフ ・表 ・絵	〈図画工作〉 ・材料 ・用具 ・作品
	〈生活〉 ・栽培材料 ・地域の人 や施設 ・観察カード	〈音楽〉 ・情景図 ・拡大楽譜 ・歌詞 ・楽器 ・曲	〈家庭〉 ・材料 ・実習道具 ・製作カード	〈体育〉 ・用具や場 ・作戦カード ・アドバイス カード	〈外国語〉 ・絵カード ・写真 ・具体物 ・映像資料